

2017年度 中央大学特定課題研究費 ー研究報告書ー

所属	国際会計研究科	身分	教授
氏名	石島博		
NAME	Hiroshi Ishijima		

1. 研究課題

（和文）テキスト・マイニングによる金融市場・不動産市場分析

（英文）A Text Mining Approach to Analyze Financial and Real Estate Markets

2. 研究期間

1年間

3. 研究の概要（背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600字程度、英文 50word程度）

（和文）

研究目的

金融市場や不動産市場では、市場参加者の見えざる心理要因「センチメント」が資産価格形成に大きな影響を与えていることが、これまでの研究により明らかになりつつある。そこで、本研究では、これまでに行ってきたテキスト・マイニングの手法を発展させ、金融市場と不動産市場における価格形成を理論と実証の両側面から分析する。

研究成果

本研究では、これまでの研究を踏まえて、日本経済新聞(日経)の記事テキストと、ポジティブ・ネガティブな感情を想起する度合いがスコア化されたセマンティック辞書とマッチングさせることにより、日経に反映されたポジ・ネガ感情を計量・指数化する方法論を拡張した。その上で、(1)日経の記事テキスト・データより、(2)紙面全体ではなく、経済関連トピックスにフォーカスを絞った対象にしたセンチメント・インデックスを構築し、(3)金融市場と不動産の両市場における、市場センチメントによる資産価格形成を明らかにした。その研究成果をまとめた論文により、日本FP学会より2017年度の優秀論文賞を受賞するなどの成果に結実した。

（英文）

I further extended my work on creating sentiment indexes from the Nikkei newspaper. I then implemented VAR analyses to explore whether these sentiment indexes can help predict stock and real estate prices in the Japanese market. I published and presented several papers on this topic. Among these, I received the 2017 Best Paper Award from the Japan Academic Society for Financial Planning.